様式第１３号の４（表）（第１８条、第２５条関係）（令和４組合訓令５・令和５組合訓令１０・一部改正）

　　年　　月　　日

酒田地区広域行政組合消防本部

消防長　　　　　　　　　　　　殿

申告者　住　　　所

　職業（職）　　　　　　　　　電話

氏　　　名

車両・船舶・航空機り災申告書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １ | り災年月日 | 　年　　月　　日 | り災物件と申告者　との関係 | 所有者・管理者・占有者 |
| り 災 場 所 |  |
| ２　　車　　　両 | 運転者氏名 |  | 購入年月 |  |
| 用途別 |  | 購入金額 |  |
| 車両番号 |  | 年式 |  |
| 焼　け　た　箇　所 | 消火のために濡れた、汚れた、壊れた箇所 | そ　　の　　他 |
|  |  |  |
| ３ 船 舶 ・ 航 空 機 | 船長・機長名 |  | 船名・機名 |  |
| 用途・機種 |  | 就航年月 |  |
| ﾄﾝ数・最大離陸重量 |  | 購入金額 |  |
| 焼　け　た　箇　所 | 消火のために濡れた、汚れた、壊れた箇所 | そ　　の　　他 |
|  |  |  |
| ４　積載　物 | 焼　け　た　物 | 消火のために濡れた、汚れた、壊れた箇所 | そ　　の　　他 |
|  |  |  |
| り災物件との関係 | 所有者・管理者氏名 |  |
| ５ | 火災保険契約会社 |  | 保　険　金　額 |  |

様式第１３号の４（裏）

車両・船舶・航空機り災申告書記載要領

（１の欄）

　　　　１　り災物件と申告者との関係は、あてはまるものを○で囲んでください。

　　　　２　り災した場所の欄は、車両などが火災になった場所を記入してください。

　　（２の欄）

　　　　１　用途別の欄には、貨物、貨物乗用、タクシー、乗合バス、機関車、客車などの別を記入してください。

　　　　２　車両番号の欄は、陸運局に届け出ている車両登録番号を記入してくだい。

（３の欄）

　　　　用途・機種の欄には、客船、貨物船、漁船、旅客機、練習機などの別を記入してください。

（４の欄）

　　　　積載物の欄には、損害を受けた物の品名と時価に見積もった損害額を記入し、また、申告者と積載物の所有者が異なる場合にのみ氏名を記入してください。

　　（５の欄）

　　　　車両の火災保険に加入している場合のみ記入してください。

備　考

１　この申告書は、消防法第３４条に基づいて提出を求めるものです。

２　この申告書は、り災した日から起算して７日以内に提出してください。

３　火災によるり災証明を発行する場合、この申告書が出ていると早く発行することができます。

４　この申告書でわからないことがありましたら、下記消防本部予防課までご連絡ください。

消防本部予防課

電　話　0234-31-7147